

テーマ：『ぐるっとまるごと『校庭エコ・ミュージアム』計画』

横浜市立 大岡小学校

Tel. 045-711-0818

担当者： 齋藤 美紀子



- **実践内容：** 《自然環境》 自然に親しみ、生命の大切さを感じるとともに、自然を大切にしようとする。
- ・花壇、学年園における栽培活動の充実
 - ・大岡川の生き物飼育活動の充実
 - ・中庭の池の整備
 - ・なかよしグループ栽培活動の充実
 - ・メダカ池の整備
 - ・大岡の森（学校林）の整備
 - ・田んぼの整備
- 《生活環境》 資源やエネルギーの有効性に気付き、有効に活用し、生活をよりよくしようとする。
- ・教室ゴミ、古紙回収の充実
 - ・段ボール回収、段ボール置き場の整備
 - ・地域清掃、落ち葉清掃活動の充実
- 《学習環境》 学習に必要な環境の整備や充実を図り、日々の活動をより活性化しようとする。
- ・掲示板の整備（実行委員・クラブ・なかよしグループ・地域ボランティア・情報マップ）
 - ・大岡气象台の充実
 - ・学習情報センターの整備
- **実践成果：** ○花の栽培や生き物飼育など、身近な自然に積極的にかかわり、直接触れることで、自ら環境を守ろうと意欲をもって実践していくことができた。
- 生活科や理科を中心とした、観察活動を行う際に、整備をしておくことで、観察できる場所を広げることができた。その結果、観察カードへの記入の視点も豊かになってきた。
- **実践ポイント：** 昨年度に引き続き、環境の整備を行ってきた。学習の際に「メダカ池」のメダカをじっくりと観察する子どもたちの姿が見られた。また、なかよしグループでの、マツバボタンの栽培活動を通して、毎日水やりを繰り返す生き生きとした子どもの姿も見られた。子どもたちにとって魅力ある環境作りをこれからも続けていきたい。